

31. 研修プログラムの名称及び概要（令和 6 年度）

プログラム番号：030001601

※令和 5 年度プログラムも別途御提出ください。

病院施設番号：030001

臨床研修病院の名称：市立函館病院

臨床研修病院群番号：0300016

臨床研修病院群名：市立函館病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	市立函館病院初期臨床研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	1 年次では、基本科目における内科の 2 4 週は、血液内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科のうちから 8 週ずつ 3 科を選択することができる。 外科の 8 週については、消化器外科・脳神経外科・整形外科のうちから 4 週ずつ 2 科を選択することができる。 また、救命救急センターを併設し、初期から三次に渡る救急患者の幅広い診療を積極的に行っており、この患者数は年間で 8, 000 名に及んでいる。屋上にはヘリポートを有し、奥尻島や津軽海峡など北日本海域の洋上からヘリコプター移送患者も受け入れている。また、平成 27 年度 2 月からはドクターヘリの運行を開始し、その基地局としてより一層の地域医療への貢献を求められている。 一方、2 年次の必修科目の小児科、精神科、産婦人科および地域医療は 4 週の研修期間を設定し、初期研修期間でなければ診ることのできない症例を十分に経験できるよう配慮した。 自由選択科目は 3 6 週の期間を設け、研修医の希望に応ずるとともに、到達目標に至らなかった領域の補充にあてることができる。 原則として、1 年次に必修科である内科、外科、救急を履修するが、診療科の指導体制等により、内科 2 科のうち 1 科を 2 年次に回し、自由選択科を 1 年次にて研修する。 研修医には、救急専従医や上級医の指導のもとに多数の症例を経験することにより、プライマリ・ケアを中心とした幅広い基礎的診療能力を修得でき、このための優れた環境が備わっていると自負している。 また、これをサポートする各診療科医師は、主として北海道大学、札幌医科大学、弘前大学の 3 大学出身者がほぼ等しい人数であり、一大学に偏することによる弊害が無く、また診療科間の障壁もみられない。加えて単一医局であることから相互に患者情報の交換が容易で、これから得られる常に顔の見える良好なコミュニケーションが指導を受ける上で大きな利点である。 ここには、夜半までディスカッションする熱心な研修医の姿がよく見受けられる。この環境がもたらす研修の質は、量とともに他には見られない当院の特徴として誇りうる点である。

3. 臨床研修の目標の概要		このプログラムは、医師が、医師としての人格を涵養し、将来、専門とする分野にかかわらず、医学および医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的診療において頻繁に関わる負傷または疾病に適切に対応できるよう、プライマリ・ケアの基本的診療能力（態度・技能・知識）を身につけることを目的としている。					
4. 研修期間		（ 2 ） 年 （原則として、「2年」と記入してください。）					
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 内科および救急科専門研修プログラムでの研修が可能					
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。					
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来		
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週		
必修科目・分野	内科	030001	市立函館病院	2 4 週	週		
	救急部門	030001	市立函館病院	1 2 週			
	地域医療	034868 031136	松前町立松前病院 奥尻町国民健康保険病院	4 週	一般外来 3. 8 週		
		056540 056541	市立函館南茅部病院 市立函館恵山病院 木古内町国民健康保険病院		在宅診療 0. 2 週		
		外科	030001		市立函館病院	8 週	週
		小児科	030001		市立函館病院	4 週	0. 2 週
	産婦人科	030001 030018 031135 034876	市立函館病院 札幌医科大学附属病院 秋山記念病院 八雲総合病院	4 週			
	精神科	030001 030018 030038 034876 031134	市立函館病院 札幌医科大学附属病院 弘前大学医学部付属病院 八雲総合病院 函館渡辺病院 亀田北病院	4 週			
	一般外来			週			
	病院で 定めた 必修 科目			週			
			週				
			週				
			週				
選択 科目	自由選択	030001	市立函館病院	3 6 週	週		
		030010	北海道大学病院	8 週	週		
		030018	札幌医科大学附属病院				
		034864	北海道立子ども総合医療・療育センター				

備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 7 6 週

臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 1 2 週

※自由選択科目において、他院を選択する場合においては、合計 8 週までとする。

研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数・・・なし

救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・なし

一般外来の研修を行う診療科・・・原則として、地域医療研修期間中に行う。

不足分については小児科で行う。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030001
臨床研修病院群番号： 0300016

臨床研修病院の名称： 市立函館病院
臨床研修病院群名： 市立函館病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030001601

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野＊2	1～ 4 週	5～ 8 週	9～ 12 週	13～ 16 週	17～ 20 週	21～ 24 週	25～ 28 週	29～ 32 週	33～ 36 週	37～ 40 週	41～ 44 週	45～ 48 週	49～ 52 週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
市立函館病院 (030001)	内科	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6	6 6 6 6
市立函館病院 (030001)	外科	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3
市立函館病院 (030001)	救急部門	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3

＊1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

＊2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030001

臨床研修病院の名称： 市立函館病院

臨床研修病院群番号： 0300016

臨床研修病院群名： 市立函館病院群

6. 研修スケジュール（一年次・二年次：いずれかに○）

プログラム番号 030001601

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 ＊２	<u>1～</u> 4 週	<u>5～</u> 8 週	<u>9～</u> 12 週	<u>11～</u> 16 週	<u>17～</u> 20 週	<u>21～</u> 24 週	<u>25～</u> 28 週	<u>29～</u> 32 週	<u>33～</u> 36 週	<u>37～</u> 40 週	<u>41～</u> 44 週	<u>45～</u> 48 週	<u>49～</u> 52 週
市立函館病院 (030001)	小児科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	
市立函館病院 (030001)	産婦人科		1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1
札幌医科大学附属病院 (030018)	産婦人科													
秋山記念病院 (031135)	産婦人科													
八雲総合病院 (0348786)	産婦人科													
市立函館病院 (030001)	精神科							1 1	1 1					
札幌医科大学附属病院(030018)	精神科	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 1 1 1							
弘前大学医学部付属病院 (030038)	精神科							1 1	1 1					
八雲総合病院 (034876)	精神科													
函館渡辺病院 (031134)	精神科									1 1 1 1	1 1 1 1			

[illegible]

* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすぎがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。